

研究課題名：当院通院中の糖尿病患者から腎機能低下のハイリスク症例を探し出す試み

## 1. 研究の対象

2021年11月～2022年10月の当院通院患者のうち、過去5年以上かつ1年に1回以上血清Crの測定がなされている患者、約200名。

## 2. 研究目的・方法

糖尿病の主な合併症に糖尿病性腎症があります。糖尿病性腎症は一般的に蛋白尿が増加してきた後に、腎機能が徐々に低下していく経過をたどりますが、蛋白尿がほとんど増えないまま腎機能の低下していく患者さんもみられます。過去の腎機能の経過から、今後の腎機能低下速度を予測するエクセルツール「Long term eGFR plot」を用いて、当院通院中の糖尿病患者さんの腎機能の低下速度を算定し、腎機能が低下しやすい患者さんの特徴を明らかにすることで、現在や将来の患者さんの腎機能低下を防ぐための最適な治療を検討することを目的としています。

## 3. 研究に用いる試料・情報の提供

試料：生体から採取するような試料（血液・尿など）は使用しません。

情報：後方視的にカルテより抽出する患者背景、服薬状況、血液検査結果など。

## 4. 外部への試料・情報の提供

集積する情報は、セキュリティーで管理されたデータベースに特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。情報は匿名化され、匿名化された番号は対応表を用いて個人情報管理者が管理します。

## 5. 研究組織

研究組織：松江市立病院 糖尿病・内分泌内科

研究責任者：松江市立病院 糖尿病・内分泌内科 科長 佐々木 基史

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 【問い合わせ等の連絡先】

松江市立病院 糖尿病・内分泌内科 佐々木 基史

住所：〒690-8509 島根県松江市乃白町 32 番地 1

電話番号：代表 0852-60-8000

メールアドレス：solum@matsue-cityhospital.jp